



MANAZURU

議会だよりまなづる

No. 68

2020年(令和2年)

8月1日発行



朝のあいさつ運動

C 目次 Contents

6月定例会	2～5 P
審議結果	6 P
一般質問	7 P
委員会等報告	8～9 P
委員会への出席・傍聴	9 P
諸般の報告	9 P

神奈川県真鶴町議会

〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩244-1
電話0465-68-1131(内線360)
info-center@town-manazuru.jp

発行/真鶴町議会
編集/議会広報特別委員会

ご意見ご感想をお寄せください

6月定例会

6月定例会

定例会開催

6月定例会は、委員の選任・任命・条例の一部改正・動産の取得・補正予算の審議などが行われました。

 真鶴町固定資産評価審査委員会委員の選任について

全員賛成
玉井一好氏の任期が満了となるため、同氏を再任しました。

 真鶴町農業委員会委員の任命について

全員賛成
現委員の任期が満了となるため、横山公氏・小松勝氏・久保谷享氏・松本悟氏・三ツ木謙二氏・相野谷臣氏・山平和子氏・を任命しました。

 令和元年度真鶴町一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について

歳出予算の経費のうち支出負担の行為をし、そ

の性質上、年度内に支出が終わらない見込みのものについて、翌年度に繰越して使用することが出来ることから民間保育所運営費等補助事業の新型コロナウイルス感染症対策補助金及び災害復旧事業の町道真第344号線

災害復旧工事について、地方自治法施行令第150条第3項の規定により事故繰越し繰越計算書について報告がありました。

 令和元年度真鶴町下水道事業特別会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について

年度内に支出が終わらなかったものは翌年度に繰越して使用出来ることから、公共下水道整備事業につきまして、地方自治法施行令第150条第3項の規定により、事故繰越し繰越計算書について報告がありました。

 令和元年度真鶴町下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について

年度内にその支出が終わらない見込みであるものについて、予算の定めるところにより翌年度に繰越して使用することが出来るとして、本年3月の補正予算（第3号）で承認され、繰越明許費を設定した公共下水道整備事業について、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、繰越明許費繰越計算書について報告がありました。

真鶴町税条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成
地方税法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、軽自動車税及び徴収猶予の申請手続について、所要の改正を要するため、税条例の一部を改正しました。

黒岩 町民税、固定資産税、軽自動車税などの税額納付について、前年同期に比べ、売上額が20%以上減少したことにより納税が困難と認められる場合に、適用されると同

いしましたが、その場合の手続はどのようにするのでしょうか。

税務収納課長 必要な書類につきましては、国から統一の様式を定められています。これは日本全国共通のものが総務省から示されています。まずは徴収猶予の申請書、それから令和2年2月1日以降の任意の期間において、収入が前年度に比べて概ね20%以上減少していることが分かるもの、具体的には現金出納帳や、売上帳、給与明細、預金通帳のコピー等を、財産収支状況書という様式がありますので、そちらに記入していただき、それを裏付けするものとして、先ほど申しました現金出納帳等のコピー等をつけていただきます。難しい場合には、聞き取りでも可能です。柔軟に対応してくれという通達がされています。新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の閣議決定でも、納税が困難な方への対応といったしまして、申請や審査

の手続を極力簡素化した上で、申請者の置かれた事情に配慮して迅速かつ柔軟な対応を行うというところになっていますので、その辺りは申請する方の状況に応じまして柔軟に対応していきたいと思っています。

 真鶴町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成

政府より、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者の国民健康保険税の減免に対する財政支援が示され、遡及して減免措置を行うことが想定されること、地方税法施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、所要の改正をしました。

黒岩 法定減免の2割、5割、7割というのは分か

かりました。それで、コロナ関係の国保法77条に基づき減免の内容について、具体的に対象世帯、保険料を減免する割合や、減免の対象となる保険料

等について、教えてくださ

町民生活課長 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少する世帯の保険料の減免を行うための詳細は、真鶴町国民健康保険税減免取扱利用要綱の中で規定することとなりますが、先ほどの対象世帯につきましては、感染症により主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った場合や、主たる生計維持者の事業収入等が前年より3割減少し、昨年の合計所得が1000万円以下で、かつ、事業収入等に係る所得以外の所得が400万円以下である被保険者を対象といたします。

次に、保険料を減免する割合ですが、死亡もしくは重篤な傷病を負った場合や、前年の合計所得金額が300万円以下の場合、全額免除。300万円を超え400万円以下の場合、8割。400万円を超え550万円以下の場合、5割。550万円を超え750万円

質疑応答

6月定例会

以下の場合には4割。750万円を超え1000万円以下の場合には2割軽減となります。減免の対象となる保険税ですが、令和元年度及び令和2年度分の保険税であって、なおかつ、令和2年2月1日から令和3年3月31日までを納期とするものといいたします。

真鶴町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成

介護保険法施行令の改正に伴い、現行条例の一部を改正しました。

黒岩 コロナウィルス対策関係で、被害があった事業が不振だったというような関係で、65歳以上の加入者を対象に免除・減免があると聞いていますが、具体的にどのような内容でしょうか。

健康福祉課長 今回の条例改正は、冒頭の説明のとおり、令和元年10月からの消費税増税に伴い、低所得者の負担する介護保険料の軽減であり、第

1段階から第3段階までに該当する全ての方の軽減となります。ご指摘の新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険料の減免に対する財政支援については、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一つで、主たる生計者が死亡または重篤な傷病を負った場合は全額免除、事業収入が30%以上減少し、かつ減少が見込まれる事業収入等に係る所得以外の前年の合計所得額が400万円以下の場合、適用されるケースもあります。前年の合計所得額が200万円以下であるときは全額、前年の合計所得額が200万円以上であるときは8割の減免となるものです。なお、この財政支援が適用された場合の財政措置は、特別調整交付金として全額、国庫が負担することとされています。この取扱期間には令和2年2月1日から令和3年3月31日までです。真鶴町介護保険条

例では、第12条で徴収猶予について、第14条で保険料の減免について規定しており、本通達をもって条例適用が可能ということになっています。

動産の取得について（消防ポンプ自動車購入事業）

全員賛成

消防ポンプ自動車を購入するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により議決しました。



令和2年度真鶴町一般会計補正予算（第2号）

全員賛成



歳入歳出予算の補正で、1億5153万7000円を追加し、予算の総額を45億9081万1000円としました。

黒岩 GIGAスクール関連で学校施設改修工事その他いろいろ、小学校、中学校で行われる事業について、ICTの教育を進める環境を子供たちに作っていくということは大事な点だと思います。

この点について三つほど質問したいと思います。

一つは財政負担のことです。今回、国の支援は小学校、中学校で1200万円、過疎債（ハード）で1200万円、合計すると約2400万円になります。今後の運用経費等は全て町負担となるのかどうか。そして、GIGAスクール構想に基づいて行う事業についての

全体的な財政措置をどうするか、今後どのようにしていくかという点について伺いたいと思います。

教育課長 財政負担の関係については、GIGAスクール構想ということで国の補助です。もともと令和5年度までに順次整備していく予定でしたが、今回のコロナの関係等もあり、国が前倒しで今年度限りの補助を行うということですので今回6月補正を行いました。

基本的には2分の1補助の補助率で整備するものです。維持費につきましては市町村の負担ということになっています。

基本的には整備費、初期投資については国が、ある程度の補助を行い、ランニングコストは今後、町が負っていくかなければいけないということで、国に継続して補助を要望していこうと思います。

黒岩 今後、例えばアプリの更新やネットワークの維持、整備や端末の更新等のランニングコストについての全体的な

6月定例会

見通しはたてていきますか。
教育課長 見通しを立てて6月補正で計上しました。今年度については、

当然、一回設置したものですので、維持管理、運用していくに当たってはランニングコストが毎年かかるということで考えています。

黒岩 今後の進め方等について、具体的な方策が決まっているのか聞いたのですが、まだそこまでは考えていないということのようですね。

二つ目として教育の内容です。このGIGAスクールというのは個別最適化された学びを実現するとされています。コンピュータの端末による学びの分断ということも指摘がありますが、今まで子供たちのコンピュータ、端末で、それぞれ異なる課題に取り組むようになるということ、その子の習熟度に応じてやるというようなことがあるかと思っています。集団の中で学び、人格の形成を目指すという学校教育

の在り方、その辺との関連では、この構想を真鶴ではどのように考えているのか、教えてください。

教育長 学校教育という場は互いに学び合いながら、互いに高め合っていくという大きな特質があります。そして、ICTの環境を整えることにより個別の学びをさらに確かなものにしていく。これは別々のものではなく、バランスをとりながらやっていく必要があると思います。また、互いに学び、互いに伸びていくという教育の中にも、ICTを取り入れることによって、それをさらに中身の深いものにしていく、または効率よく互いに学び、互いに高めていくことが出来るようになると思っています。互いに学び、互いに高めていく教育ということとICTの整備は相反するものではなく、個別の教育とみんなが学んでいくというバランスをとりながら、またICTの良さを互いに学び、互いに高め

ていくということを教育の中に取り込んでいくということが必要だと考えています。

黒岩 ぜひその点は両方のバランスをとりながら学校教育を進めていただきたいと考えます。次に教職員の多忙化の解消につながるということもよく言われています。

今、教育長も言われたように人との関わりの中で豊かに学び、教職員が専門性を発揮するのは、教職員をこの中でもっと増やしていくことではないかと思っています。特に今のコロナの状況の中で、子どもたちは休業などから非常に学習の遅れや格差が拡大し、不安やストレスが多くなっていくかと思えますが、その中で身本的距離の確保ということもよく言われますが、その中で今の人数ではなく、補助も含めて増やしていくと考えていかなければならないと思います。

教育長 ICT教育が教員の負担になるのではな

いかということ、例えばこういう例を考えていただきたいと思います。先ほど言いました、互いに学び、互いに高めていくという教育の中では、

例えば一人一人の考えを先生方が一つの表にして、それを子供たちに印刷して、みんなの考えを見ながら勉強を深めていく、意見を交換してきました。ICTの活用によって、それを全て機械のほうが行い、一つの画面でみんなの考えを見るようなことが出来る。そういう意味では、ICTの活用の仕方によっては教員の負担軽減につながっていくと考えています。ただ、

そこまでの使い方をマスターし使いこなせるようになるまでは、やはりいろいろなことが必要だと思います。ICT教育の支援員に小・中学校では入っていただいています。ICT機器の環境の充実と共にICT教育の支援員のほうも充実していきたい、先生方が無理なく、大き

な負担なくICTを使いこなすことにより、さらに教員の業務全体の負担軽減につながるものと考えています。

また、コロナウイルス対策関係につきましては、既に国や県の措置として非常勤の臨時休業に伴う学習面の不安や臨時休業に伴う児童・生徒の心の不安、そのようなことに対応する非常勤の配置や定数として1名配置します。国や県も対策のため

の人的な措置を講じていただいています。このようなものを活用しながら今までの町の支援員さんもありますので、そのような方と共に再開した学校教育を支えていっていただきたいと考えています。**天野** 小学校と中学校の備品購入費の項でMTEのルーター購入費ということで予算計上されていますが、小学校で16万円、中学校で9万円の予算が計上されているということは、小学校、中学校の各家庭、MTEが整備されていない家庭の件数、

世帯数は把握されての予算計上ですか。

教育課長 現在、アンケート等をとって各家庭のMTEの状況、環境について調査しております。ここに計上しているのは、就学に援助が必要な家庭についての世帯数を見込んで計上しています。

天野 学校施設改修事業で、小学校、中学校とも校内のLAN構築工事が予算計上されています。先ほど行った私の一般質問への教育長の答弁では、MTEの環境の整備が整っていない家庭へのルーター対応や学校内のLAN構築工事を年内、今年度末を目標に進めていくという答弁がありました。ルーターを環境が整備されていない家庭に貸与して、学校のLAN工事をすると同時に児童・生徒に一人一台のタブレットの整備も年内で、今年度末を目標に出来るということでしょうか。**教育課長** 今年度事業として補助もつきますので、年度内に完成または導入

質疑応答

6月定例会

を考えています。

天野 年度内に完成、導入ということで、来年度からは、GIGAスクール構想も出来るような環境を整えて、進めていくということでしょうか。

教育長 ICT環境、機器の整備の方は年度内を目標に進めてまいります。それをどのように活用していくかということについては、小・中学校のICT教育に係る計画というものがあります。今年度中に見直しをかけていくと思っています。それ以降、来年度の4月から具体的な動きに入っていきますが、先ほど黒岩議員からのご質問にありましたように一気にそれをやろうとするといういろいろな面の負担がかかってしまします。それが子どもたちに関わってしまうということもありますのでその辺はICT教育の推進支援ということで学校に急激に大きな負担がかからないように考えながら、ICT教育の支援

というものを進めていきたいと思います。

天野 幼稚園運営用備品購入費18万7000円、これはマイクロボスのドライブレコーダーの購入費という説明ですが、18万7000円はドライブレコーダーとしては、かなり高額だと思います。高額な理由を伺います。
教育課長 マイクロバスということで、前後に付けるということですが、通常の乗用車よりも高価になっています。

して、議決を仰ぎます。実際の工事につきまして、9月から1月末を予定しています。
高橋 真鶴聖苑の件ですが、自立分散型エネルギー設備ということで、具体的に今まで何がどう変わって、交付金、補助金等を受けることが出来る新たな施設設備になるのかということの説明してください。

企画調整課長 この事業は令和元年度に情報センターで活用した事業です。二酸化炭素の排出抑制と災害発生時のエネルギーの供給、発電して電力を供給出来るような施設にするということの二面を持つた改修を行うものです。
高橋 前半のほうは理解しているのですが、後半のほうの災害時の活用、この部分について、たしか情報センターは避難施設ですが、それにすることによって建てつけがとられたというふうに理解していましたが、真鶴聖苑に関しては、どのような建てつけをもって緊急時の利用施設にするのでしょうか。

企画調整課長 今の地域防災計画の中には、まだ位置付けはありませんが、この予算が認めてもらいましたら、防災計画の中の避難施設に位置付けをしていくことを考えています。
高橋 先ほどから質問の出ているGIGAスクール構想の件ですが、今回の整備によって子ども一人一端末、確保されるというお話でしたが、現時点においてどれだけ確保されていて、今回の予算化によって何台が追加整備されるのか、また教員分等も見込んだ場合、全体で何台になるのかというところを説明してください。

教育課長 小学校は169台を整備するというところで、補助対象132台と補助対象外が37台です。現在の整備状況は、小学校はタブレットが54台あります。その不足分を今回整備します。中学校はタブレット127台を整備する計画です。現在タブレットは11台あります。その計画で進めていきます。
高橋 それによって整備が完了するというのですが、借上料というのはリースにして、年間、あるいは残余期間ということになるわけです。今回の分については整備後の期間ということになるとありますが、丸々一年度になった場合、借上料というのはどの程度になりますか。
教育課長 今年度につきましては全国で一斉にタブレットの整備が行われますが、実は1カ月分のみしか見込んでおりません。ちなみに、小学校の場合ですと1カ月分で25万4628円かかりますので、通年であれば、ざっくりですけれども、来年度予算になります。12カ月分で305万536円の予定です。同様に、中学校も同じようにかかります。



令和2年度真鶴町真鶴魚座・ケープ真鶴特別会計補正予算(第1号)

全員賛成
今回の補正は、予算の総額は変更せず、歳出予算のみの補正です。

令和2年 6月定例会 審議結果

会期：6月4日

議案番号	議 案	採決者数	賛成	反対	議決結果	岩本克美	森 敦彦	天野雅樹	黒岩範子	高橋 敦	青木 巖	田中俊一	板垣由美子	海野弘幸	青木 繁	青木 健
同意第1号	真鶴町固定資産評価審査委員会委員の選任について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第2号	真鶴町農業委員会委員の任命について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第3号	真鶴町農業委員会委員の任命について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第4号	真鶴町農業委員会委員の任命について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第5号	真鶴町農業委員会委員の任命について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第6号	真鶴町農業委員会委員の任命について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第7号	真鶴町農業委員会委員の任命について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第8号	真鶴町農業委員会委員の任命について	10	10	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告第1号	令和元年度真鶴町一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について				報											議長は裁決に加わりません
報告第2号	令和元年度真鶴町下水道事業特別会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について				報											
報告第3号	令和元年度真鶴町下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について				報											
議案第27号	真鶴町税条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第28号	真鶴町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第29号	真鶴町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第30号	財産の取得について（消防ポンプ自動車購入事業）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第31号	令和2年度真鶴町一般会計補正予算（第2号）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第32号	令和2年度真鶴町真鶴魚座・ケーブ真鶴特別会計補正予算（第1号）	10	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

【採決結果】○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席（遅刻・早退を含む） 除＝除斥

【議決結果】可＝可決 否＝否決 承＝承認 認＝認定 同＝同意 報＝報告 採＝採択 趣＝趣旨採択 不＝不採決



天野 雅樹
議員

新型コロナウイルス感染症対策について

問 地方創生臨時交付金をどのようなコロナウイルス対策に充てようと考えていますか。

答 町には6203万4千円の交付限度額通知があり、「真鶴町感染症対策中小企業者等緊急支援給付金」の支給事業、マスク・次亜塩素酸水生成装置・非接触型体温計・アクリル板の購入事業や学校の臨時休業に伴う在宅学習の通信、運搬費等について、実施計画書を国へ提出しました。

問 「真鶴町感染症対策中小企業者等緊急支援事業（最大20万円）」に続く更なる支援対策、また、事業者への家賃補助や町が貸している店舗使用料の減免等の支援対策は考えていますか。

答 国の経済対策として「特別家賃支援給付金」の導入も決定されており、国・県の動向と合わせ、必要な施策を検討します。また、緊急支援給付金は、町が貸している店舗の事業者も給付対象ですので、現時点では免除する予定はありません。

問 町民個人への支援対策は考えていますか。

答 次亜塩素酸水溶液の配布、町内医療機関、幼・小・中学校、保育園、介護施設へマスクを配布しています。

問 町内には感染症指定医療機関はありませんが、町の医療体制をどのように整備しているかと考えていますか。

答 第2種感染症指定医療機関である、県立足柄上病院とは平時から役割分担、連携が図られており、今後もこの体制を継続していけるよう、状況把握に努めて行きます。

問 幼・小中学校のウイルス対策をどのように行い、安全を守っていますか。

答 3つの密を避けるため具体的な対策を立てて実施します。

①学校生活の中でマスクの着用を推進。

②日常の手洗い指導、手指の消毒、弱酸性次亜塩素酸水溶液による手すり等の消毒の実施。

③給食や弁当の時間の感染防止対策の実施。

④感染予防の日常化とマナーエチケットの指導を進めています。

問 オンライン授業も含め、ICT教育をどのように発展、推進しているかと考えていますか。

答 ①タブレット型端末を児童・生徒に一人一台。

②Wi-Fi環境の整っていない家庭へのルーターの貸与。

③学校内のLAN構築工事や今年度末を目標に整備しICTを活用した教育の推進計画を見直し改善していきます。

一般質問



黒石 範子
議員

新型コロナウイルス感染症対策について

問 新型コロナウイルスの終息が見通せない中で、町民の命と健康・暮らしと営業を守る立場から伺います。子育て支援の町独自策として、一人親世帯や児童手当の受給対象から除外された高校生等の世帯へ特別給付金の支給はできませんか。

答 政府は児童手当の受給者に一律1万円の現金給付を行なっています。5月末には国の第二次補正予算が示される中で、新たな財源の確保による独自策として、幼稚園、保育園、小学校、中学校の給食費の免除などを行っていきます。

問 中小企業者緊急支援給付金制度は中小企業の皆さんに歓迎されています。しかし、これだけでは事業継続は厳しいとの声も多くあり、町として中小企業信用保証料の増額や中小企業振興融資制度に係る利子補給が出来ませんか。

答 保証料補助や利子補給については現在行う予定はありませんが、必要な施策は引き続き検討していきます。

問 秋冬の第2波第3波に備え検査を充実させる必要があります。PCR検査の他に抗原検査や抗体検査など検査技術も進歩しています。インフルエンザの予防接種を徹底し、診療所等で従来のインフルエンザを対象にした「発熱外来」の他に、コロナに対する検査を行なえるよう医師会・県・国に要請できませんか。

答 町では、児童インフルエンザの予防接種を全額公費負担で実施するなど接種勧奨により接種率の向上に努めます。又、地域医療を安全・安定的に担保するために有用性が見出せるまで安易に、検査を行なえるよう要請することは避けるべきと考えます。

問 非接触型体温計など感染防止用品の購入はできませんか。

答 それぞれの在庫を管理しながら必要に応じて購入を進めており、6月補正予算にも計上しています。

問 新型コロナウイルス対策として第二次補正予算を立てるべきではないですか。国からの交付金他に大災害に匹敵するこんな時だからこそ財政調整基金を有効に活用すべきではありませんか。

答 自然災害等の新型コロナウイルス対策以外の大災害に活用する事も考慮し、財政調整基金は貴重な財源として有効に活用していきます。

委員会等報告

議会運営委員会

「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う議会対応」について協議しました。

5月1日 議会全員協議会で、「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う議会対応」の協議が整い新型コロナウイルス感染症拡大に伴う議会の対応について協議結果を、同日、議会運営委員会の決定事項とし、議員はこれを遵守することが決定しました。

議員関係…外出時のマスク着用及び本会議の一週間前から毎日検温の実施と登庁前に検温をし、37・5度以上の場合は、事務局に連絡します。

傍聴席関係…傍聴者へのマスク着用、消毒等の要請、体調の優れない方の傍聴はご遠慮いただきます。

傍聴席の椅子を2m間隔とします。この場合、傍聴者は8名程度となります。

本会議がネット中継さ

れているので、傍聴自粛要請（お願いであって中止ではない）を行います。**議場関係**…議員及び行政側職員のマスク着用及び議場に入る前に手指の消毒をします。議場の換気については、30分に一回程度休憩をし、十分な換気を行います。

議案審議関係…本会議に出席する行政側職員は、原則、町長・副町長・教育長・参事の出席とし、課長は案件毎に入れ替え制とします。

議会に提出予定の案件について、全員協議会を開催し、その案件の背景となる国・県・町の制度や施策等について、町長は事前説明を行い、議員は提出予定の案件について、理解を深め、本会議での質疑を最小限にすることにより、議案の審議時間を短縮し、議場での接触時間を減らします。

ただし、全員協議会が本会議と同様の実質審議とならないようにします。

一般質問関係…6月定例会の一般質問について、

各議員の判断により、9月定例会（8月18日開催予定）に先送りし、6月定例会での通告はしませんが、これは、会期を短縮することで、執行機関がその感染拡大防止に対応できるだけでなく、一般質問の答弁書の作成時間をその感染防止に使うことができるためです。また、6月定例会で通告のあった一般質問については、再質問をなくして、質問一回と答弁一回のみとします。

議会運営委員会

委員長 青木 巖

総務民生常任委員会

3月6日

①第2期子ども・子育て支援事業計画について
第1期（平成27年度から令和元年度）が終了することに伴い、見直し作業が行われてきました。新たにスタートする第2期計画の素案がまとまったことから、今後5年間に亘る計画（素案）について報告を受けました。少

子化が進む中で、計画に基本理念を設定しました。「みんなで支え合い、分かち合う「まち」安らぎとふれあいの中で健やかに子どもが育つ環境を」スローガンに、新たな視点に立って施策を推進するとしています。

②新型コロナウイルス感染症対策について
緊急事態宣言発令後に予想される体制整備について、当町が果たすべき役割・行動計画を定め、直ちに、町対策本部を設置することについて報告がありました。

③真鶴聖苑空調設備の更新計画について
平成12年9月竣工後、約20年が経過する施設であり、夏冬の設備稼働状況に不調が頻発することから、設備更新についての検討を開始するとの報告がありました。更新の規模、方法等のほか、補助金活用の可能性も含め、詳細を検討するとの報告を受けました。

総務民生常任委員会

委員長 岩本克美

経済文教常任委員会

3月6日

定例会において付託された「議案第5号真鶴町岩ガキ出荷センター条例の制定について」を審議し採決した結果「全員賛成」により原案のとおり可決されましたので、議会最終日に委員長報告をしました。

経済文教常任委員会
委員長 森 敦彦

議会全員協議会

3月3日

次の議題の報告を受け協議をしました。
①新型コロナウイルス感染症への学校等の対応について
②西湘ホール新設について
③子育て世帯への臨時特別給付金について
④真鶴町感染症対策中小企業者等緊急支援給付金について
その他
真鶴町消防団員等公務災害補償条例について
令和2年第4回議会定例会への提出予定議案関係について
①真鶴町農業委員会委員について
②真鶴町税条例の一部改正について
③真鶴町国民健康保険税

④今後の経済対策について

て

5月1日

①新型コロナウイルス感染症拡大に伴う議会の対応について
②新型コロナウイルス感染症が拡大する状況の中の議員期末手当の削減について
5月7日
新型コロナウイルス関係の対策事業等について
①国民健康保険における傷病手当金について
②特別定額給付金について
③子育て世帯への臨時特別給付金について
④真鶴町感染症対策中小企業者等緊急支援給付金について
その他
真鶴町消防団員等公務災害補償条例について
令和2年第4回議会定例会への提出予定議案関係について
①真鶴町農業委員会委員について
②真鶴町税条例の一部改正について
③真鶴町国民健康保険税



条例の一部改正について
 ④真鶴町介護保険条例の一部改正について
 ⑤消防ポンプ自動車について
 ⑥真鶴町一般会計補正予算について
 その他
 ①真鶴町特別定額給付金について
 ②真鶴町感染症対策中小企業者等支援給付金について各協議をしました。
 議長 青木 健

各議員の委員会等への出席・傍聴（令和2年3月～令和2年5月）

※1白枠は出席対象
 ※2傍聴は自由です。

委員会	開催日数	出・傍	岩本克美	森 敦彦	天野雅樹	黒岩範子	高橋 敦	青木 巖	田中俊一	板垣由美子	海野弘幸	青木 繁	青木 健
議会運営委員会	5	出席		5	5		5	5	5	5	5		議長はすべての委員会に出席します
		傍聴	4			3							
総務民生常任委員会	1	出席	1			1		1	1		1		
		傍聴		1	1					1			
経済文教常任委員会	1	出席		1	1		1		1	1		1	
		傍聴				1		1					
地方創生等検討特別委員会	0	出席	0	0		0	0	0	0	0			
		傍聴											
議会広報特別委員会	1	出席	1	1	1	0				1			
		傍聴											
広域行政特別委員会 ※湯河原町真鶴町広域行政 推進協議会	0	出席			0			0		0	0	0	
		傍聴											
全員協議会	5	出席	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	
		傍聴											

諸般の報告（3月～5月）

月		森	天野	黒岩	高橋	岩本	板垣	田中	海野	青木 繁	青木 巖	青木 健
3月	例月出納検査				出							
4月	例月出納検査				出							
5月	普通建設事業監査				出							
	例月出納検査				出							

3月から5月にかけては、新型コロナウイルス感染症の影響で会議等が多数中止になったため、件数が少なくなっております。



駅前ロータリー植込み棚が撤去されました。
議会報告会でも参加者から撤去の要望がありました。



湯河原町議会運営委員会視察

公式チャンネル真鶴町

YouTube 真鶴町

検索



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、真鶴町議会では、議会を開催するにあたり次のように対策を講じています。

- ① 傍聴人数を制限する。
(先着10名)
- ② 議場内はマスク着用
- ③ 手指のアルコール消毒
- ④ 町側の出席者を最小限にする。
- ⑤ 一定時間ごとに換気する。

※体調の優れない方は傍聴をご遠慮ください



議会を傍聴してみませんか
次の議会は
定例会 8月18日(火) 19日(水) 20日(木) 28日(金)
の予定です。

真鶴地域情報センター・
インターネットでも
議会中継をしています。

訂正とお詫び

議会だより67号に一部誤りがありました。
25ページ諸般の報告2月新潟県聖籠町議会視察来庁田中副議長は出席です。
お詫びして訂正いたします。

議会広報特別委員会

委員長 天野 雅樹
副委員長 板垣 由美子
委員 黒岩 敦彦
森本 克美

真鶴町議会ホームページ
アクセスはこちらから

